

平成26年度 事務事業評価シート

章	2	自然とともに暮らすまち
節	1	環境への負荷の少ないまちをつくる
施策	I	環境に配慮した暮らしの構築
目標	一人でも多くの市民が環境問題に理解と関心を持ち、それぞれの立場で環境に配慮した暮らし方を構築する。	

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	目標値 H27
指標① 環境保全活動に取組む人数	人	525	633	667	647	636	688	-	630
指標② 環境家計簿の活用に取り組む世帯の割合	%	1	3.30	-	6	11.4	12.5	-	10
指標③ 環境調査における環境基準を超えた項目	件	0	0	0	0	0	0	-	0

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-①	1 環境保全意識の醸成	① 環境教育の推進	・子どもから大人まで各年齢層に応じた環境教育・学習の推進に努めます。 ・子どもたちの環境に対する意識を育むため、学校における環境教育の推進に努めます。
1-②	1 環境保全意識の醸成	② 環境保全団体や広域連携による連携強化と活動の推進	・自主的に環境保全活動に取り組む団体間等の情報交換や交流を促進します。 ・市や環境保全団体における情報の交換を促進します。 ・環境保全の推進を広域的に連携して取り組みます。
1-③	1 環境保全意識の醸成	③ 環境に配慮した消費行動の推進	・グリーン購入や環境ラベルの付いた製品の購入が定着するよう普及啓発活動を推進します。
2-①	2 環境保全活動の推進	① 省資源・省エネ生活への意識啓発	・身近な生活における節電の普及など、省資源・省エネルギーと環境にやさしい生活様式の意識啓発を推進します。
2-②	2 環境保全活動の推進	② 温室効果ガスの削減推進	・登別市温暖化対策推進実行計画などに基づき、温室効果ガスの削減に向けた取組を推進します。
2-③	2 環境保全活動の推進	③ 自然エネルギーの利用促進	・太陽光や風力などの自然エネルギーの利用促進を支援します。
2-④	2 環境保全活動の推進	④ 公害監視体制の強化	・大気汚染、水質汚濁、悪臭、騒音、振動、地盤沈下などの原因による環境悪化防止のため監視に努めます。
2-⑤	2 環境保全活動の推進	⑤ 生態系の保全	・外来種のペット等が捨てられ生態系を乱すことを防止するため、飼い主に対してペット等の適正な飼育管理についての意識の啓発を行い、生態系の保全を図ります。 ・野犬捕討や、カラス・蜂の巣の駆除を行い野犬、蜂、カラス等による人への危害防止を図ります。

NO	施策	事業名 【事務事業コード】	部名及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan・Do										Check							Action							
								事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24～H26)における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など (妥当性、有効性、効率性、成果)	今後の事業の方向性 【H27以降】				
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハローワークの場合は、業種名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H24実績	H25実績	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標	名称	H24決算	H25決算						H26予算	H27予算案	H28予算案	H29予算案
1	2-①	総合的な環境保全の推進	市民生活部 環境対策G	H10	-	ソフト	一般会計	環境基本計画や環境配慮指針、温暖化対策推進実行計画等に基づき、環境保全の推進を図ることを目的とする。	H24	市民全般 (主に登別市環境保全市民会議、登別市環境保全審議会)	市民、事業者、行政の協働により、環境保全の取組みを計画的に行った。 【事業内容】登別市環境保全市民会議と協働で環境基本計画、環境配慮指針、温暖化対策推進実行計画に基づく登別小中学生による「子ども環境家計簿」の夏・冬休み中の取組み実施、グリーン購入法に基づく調達方針の進捗管理、環境基本計画及び生活排水処理基本計画の審議、マイパックス等の持参によるレジ袋削減の取組等を実施。	環境基本法 地球温暖化対策の推進に関する法律、国等による環境物質等の調達の推進等に関する法律、登別市環境基本条例、登別市温暖化対策推進実行計画	子ども環境家計簿の取組率	%	57	63	65	65	65	65	国庫支出金								H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	登別市環境保全市民会議は平成15年6月に発足し、これまで自然環境や生活環境に関する施策の提言や委員の出身母体の環境に関する実践活動の発表や情報交換、子ども環境家計簿の作成などを行っている。会議の目的である人と自然が共生する豊かな環境の実現、心の豊かさを感じられる生活空間の実現、公害のない健康で安全な社会の実現の達成に向け、今後も活動を継続していく。	
		21121001						H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり							地方債								H25	上記のとおり					
								H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり							一般財源	311	115	585	585	585	585		H26	上記のとおり					
								合計											311	115	585	585	585	585								
2	2-④	公害対策事業	市民生活部 環境対策G	S63	-	ソフト	一般会計	公害の発生を未然に防止することにより、市民が住みよい環境を保全することを目的とする。	H24	市民	市内の河川の水質調査を委託した。 【調査実績】 ・登別川：年3回 ・サト岡志別川：年3回 ・上記以外の9河川：年2回	環境基本法、水質汚濁防止法、登別市環境基本条例、登別市公害防止条例	公害苦情件数	件	3	0	0	0	0	0	0	国庫支出金								H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	登別市環境基本条例において、市は、河川、湖沼、運原、海域等における良好で健全な水環境の保全に努めるとともに、水道水源その他の水資源の安全性の確保に必要な措置を講じるものとされていることから、市が主体的に公害の発生を未然に防止することにより、市民が住みよい環境を保全することが必要である。
								H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり							地方債								H25	上記のとおり					
								H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり							一般財源	726	707	770	770	770	770		H26	上記のとおり					
								合計											726	707	770	770	770	770								

